

林野庁 近畿中国森林管理局

箕面森林環境保全ふれあいセンター・こだま通信(新年特大号)

本年もどうぞよろしくお願い申し上げます

箕面森林環境保全ふれあいセンターでは、主に京都、大阪の都市周辺の国有林野をフィールドとして、NPO、ボランティア、地域住民等による自主的な森林づくり、里山の整備、自然再生活動、森林環境教育などへの技術指導等の支援に取り組んでいます。

センターの取組に、有識者から意見や提案！ ～当ふれあいセンター運営推進懇談会を開催～

12月4日(月)、京都大阪森林管理事務所会議室(京都市)で、今年度第1回懇談会を開催しました。

委員からは、里山フォトコンテストについて、「森林・林業体験活動と併せて実施し、活動とフォトコンテストとの関連性をもたせてはどうか」、森林の達人集について、「思わぬ特技が見つかるものと期待。旅行産業が行き詰まる中、この達人集がエコツーリズムに活用できるものと期待している」、森林ボランティア養成スクールについて、「技術的な内容に加えて、地域の文化的・歴史的なものを採り入れ、教育的な視点を入れたらどうか」などの意見や提案等がありました。これらの貴重な意見を今後のセンターの取組に反映させていくこととしています。



子ども向け森林環境教育プログラム作成中 ～検討委員会委員3名による鼎談を実施～



12月19日(火)、子ども向け森林環境教育プログラム作成の一環として、森林環境教育プログラム等検討委員会の谷口文章委員長(甲南大学教授)、金田平委員(日本自然保護協会顧問)、山田卓三(兵庫教育大学名誉教授)の3名による鼎談を行いました。テーマは、①林野庁の政策、ふれあいセンターの現状について一歩踏み込む、②今回のプログラムで実施できたこと、実施できること、③日本の森林のために、④森林環境教育の今後の可能性の4点です。

この鼎談の内容は、プログラムに盛り込むこととし、プログラム内容の構成に変化を持たせることとしています。

森林の名人(マイスター)巣立つ！！ ～森林ボランティアマイスター養成スクール修了～

6月から毎月1回実施してきた森林ボランティアマイスター養成スクールについては、11月26日(日)、「間伐材を使った木工(ベンチ等の作成)」、「歩道整備」の野外実習(実施場所:箕面国有林)、12月16日(土)に、安全に関する講義「野外活動における事故防止と応急手当」を行いました。

半年間にわたり、様々なカリキュラムに取り組んできたスクール生からは、終了式前のフリートークにおいて、「森林ボランティアの活動に積極的に参加する自信ができた」、「今までとは違う視点で森林を知ることができて視野が広がった気がする」などの感想が聞かれました。

指導普及課長から修了証書を受け取ったスクール生は皆晴れ晴れとした顔で森林の名人(マイスター)として巣立っていきました。

今後は、当センター等が行う様々な森林づくり活動に、頼もしいサポーターとして参加頂くことをお願いして、スクールを修了しました。



箕面森林環境保全ふれあいセンター

TEL:075-414-9049 / FAX:075-414-9029

URL:<http://www.kinki.kokuyurin.go.jp>



国民の森林・国有林

箕面森林環境保全ふれあいセンター・こだま通信

未来の先生に森林での活動を！ ～教職課程の大学生のための森林体験活動～

11月19日(日)、安祥寺山国有林(京都市)において、教職課程に在籍する大学生(京都女子大学)25名を対象とした森林体験活動を行いました。

この取組は、京都女子大学(高桑進教授、宮野純次教授)との連携により平成16年度から実施しているもので、将来、学校の先生となる学生に、間伐、丸太切り等の森林体験活動を通じて、森林の重要性や森林整備の必要性等を学んでもらうことにより、教育現場での森林環境教育の推進を図るものです。

生徒からは、「初めてノコギリで木を伐って感動しました」、「木の匂いがすがすがしかった。将来、先生になったら、子ども達に伝えたい」などの感想が聞かれました。



プログラム完成に向けた最終段階へ ～第4回森林環境教育プログラム等検討委員会を開催～



11月13日(月)、第4回検討委員会(委員長:甲南大学谷口文章教授)を、大阪市内で開催しました。

今回の検討委員会では、7月から10月にかけて、子ども向けプログラム作成の基礎資料とするため実施した、モデル校(豊川北小学校)での実践結果の報告を行ったほか、プログラム内容の骨子や、原稿作成スケジュール等を確認しました。

今後、各委員による原稿執筆作業に入り、今年度中のプログラムの完成に向けた最終段階を迎えます。

親子で木や森に親しもう！ ～箕面市立幼稚園で木工教室開催～

11月19日(日)、26日(日)、箕面市立かやの幼稚園(園児240名)、せいなん幼稚園(園児68名)において、NPO法人地球緑化センターと連携し、園児と保護者を対象に木工教室を開催しました。

木に親しみ、森林や森林の働きへの関心を高めてもらうため、地球緑化センターのボランティアの方々が、森林の地球温暖化防止機能をわかりやすく伝える紙芝居を上演したり、森林からの恵みである木材や小枝、つる、草等を使って、昆虫やおもちゃ、リース、木製ホルダー等を親子で製作したりしました。

クリスマス前ということで、つるのリース等クリスマスの飾りを作る親子が多く、保護者からは、「自然の素材を選んで、いろいろな形のを自分の思ったとおりに作れて良かった」、「大人とは違う子どもの発想に驚かされた」等の感想が、また、園長先生からは、大変評判が高かったため、ぜひ来年もお願いしたい旨の要望が寄せられました。



林野庁 近畿中国森林管理局 箕面森林環境保全ふれあいセンター

TEL:075-414-9049 / FAX:075-414-9029 URL:<http://www.kinki.kokuyurin.go.jp>

〒602-8054 京都市上京区西洞院通り下長者町下ル 京都農林水産総合庁舎1F

